第 23 講
明

【洪武帝（こうぶてい）】(1)〔　　〕つまり明の太祖（たいそ）(2)〔　　〕は一世一元（いっせいいちげん）の制を開始，中央集権体制つまり親政（しんせい）体制を確立するために(3)〔　　〕を廃止し**六部を皇帝直属**とした。(4)〔　　〕を官学化し，**明律（みんりつ）・明令（みんれい）を制定**した。(5)〔　　〕を土地台帳，**賦役黄冊（ふえきこうさつ）**を戸籍・租税台帳として財政を確保した。軍戸（ぐんこ）と民戸（みんこ）を組織し兵農一致の(6)〔　　〕，元の制度を原形として(7)〔　　〕という村落組織をつくり徴税・治安維持のための連帯責任を負わせることにした。また，６か条の教訓である(8)〔　　〕を公布し民衆を教化した。

【永楽帝】２代目(9)〔　　〕は洪武帝の孫であるが，かれの封土削減政策にたいして燕王朱棣（えんおうしゅてい）が蜂起（ほうき）し勝利を収め（(10)〔　　〕1399 ～ (11)〔　　〕年），北京に遷都し３代目永楽帝となった。かれが(12)〔　　〕に築いたのが(13)〔　　〕である。永楽帝はモンゴルに５回親征した。また宦官(14)〔　　〕と分遣隊を遠くアフリカ東岸(15)〔　　〕まで派遣し朝貢を促進した。(16)〔　　〕を設置し親政を補佐する体制をつくりあげた。しかし永楽帝の死後，宦官が台頭し政治は混乱した。

【北虜南倭（ほくりょなんわ）】明の外患（がいかん）のことを(17)〔　　〕という。まず北虜。(18)〔　　〕年の(19)〔　　〕でモンゴルの(20)〔　　〕が侵入し英宗（えいそう）(21)〔　　〕が捕虜となり連行された。ついで(22)〔　　〕が(23)〔　　〕により統一したのち，(24)〔　　〕年に(25)〔　　〕が北京を包囲した。南倭とは倭寇（わこう）の活動であるが，前期は日本人，後期は中国人中心であった。

【一条鞭法（いちじょうべんぽう）】(26)〔　　〕の代 1572 ～ 82 年に改革を断行したのが(27)〔　　〕。その頃，(28)〔　　〕経由でサカステス銀山の(29)〔　　〕銀や(30)〔　　〕の(31)〔　　〕銀山の銀がスペイン人の東方物産の決済手段として流入。また島根県(32)〔　　〕の馬蹄銀（ばていぎん）も流入したので，潤沢（じゅんたく）な銀を背景に銀納による税の簡素化を図る(33)〔　　〕が成立した。この税法は，**土地税と人頭税（賦役）を一括して銀納する**ものである。(34)〔　　〕人(35)〔　　〕による(36)〔　　〕建設の(37)〔　　〕年を暗記しておくと一条鞭法が全国的に普及したのが 1580 年代と覚えられるよ。

解答

（1）朱元璋（しゅげんしょう）　（2）洪武帝　（3）中書省　（4）朱子学　（5）魚鱗図冊（ぎょりんずさつ）　（6）衛所制（えいしょせい）
（7）里甲制（りこうせい）　（8）六諭（りくゆ）　（9）建文帝（けんぶんてい）　（10）靖難の役（せいなんのえき）　（11）1402　（12）北京
（13）紫禁城（しきんじょう）　（14）鄭和（ていわ）　（15）マリンディ　（16）内閣大学士　（17）北虜南倭
（18）1449　（19）土木の変（どぼくのへん）　（20）オイラト　（21）正統帝（せいとうてい）　（22）韃靼（タタール）
（23）ダヤン＝ハン　（24）1550　（25）アルタン＝ハン　（26）万暦帝（ばんれきてい）　（27）張居正（ちょうきょせい）
（28）マニラ　（29）メキシコ　（30）ボリビア　（31）ポトシ　（32）石見
（33）一条鞭法　（34）スペイン　（35）レガスピ　（36）マニラ　（37）1571

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

参考までにフィリピンはスペイン王 (38)〔　　〕世に由来するが，フェリペ２世は (39)〔　　〕年に (40)〔　　〕の海戦で (41)〔　　〕を破っている。

【明の滅亡】16 世紀末の (42)〔　　〕の朝鮮出兵に際し朝鮮（李朝）に援軍を出し財政が逼迫し，ついで東北地方の女真族の (43)〔　　〕との抗争によりさらに財政は困窮，農民に重税を課しそれが (44)〔　　〕の乱を引き起こし毅宗崇禎帝が自殺，(45)〔　　〕年の李自成の北京入城で明は滅亡した。

【明の社会経済】明代には長江中流域へと穀倉地帯が移動し，(46)〔　　〕といわれた。山西省の (47)〔　　〕と安徽省の (48)〔　　〕の活動が盛ん。同郷者の互助機関である (49)〔　　〕と同業者の互助機関である (50)〔　　〕ができた。中華思想と朝貢システムにより (51)〔　　〕が徹底すると (52)〔　　〕として東南アジアへ移住するものが急増した。

【明の文化】(53)〔　　〕を官学化し漢民族の中華思想を理論化するために永楽帝期に国家的編纂事業がなされた。中国最大の百科事典『(54)〔　　〕』，科挙の基準として『(55)〔　　〕』『(56)〔　　〕』が編まれた。これにたいし，南宋の (57)〔　　〕の説を発展させ**心即理**，**知行合一**，**致良知**を唱え，実践を重視した陽明学が (58)〔　　〕により大成した。明末清初に登場した (59)〔　　〕が**顧炎武**と (60)〔　　〕。

16 ～ 17 世紀には**実学**が多かった。たとえば (61)〔　　〕の『(62)〔　　〕』，(63)〔　　〕の『(64)〔　　〕』，(65)〔　　〕の『(66)〔　　〕』，(67)〔　　〕と徐光啓が著した西洋歴法による暦法書が『(68)〔　　〕』だ。庶民文学では４大奇書が成立した。『(69)〔　　〕』『(70)〔　　〕』『(71)〔　　〕』『(72)〔　　〕』だ。(73)〔　　〕では (74)〔　　〕などの**陶磁器**が発達した。

解答

(38) フェリペ２　(39) 1571　(40) レパント　(41) オスマン帝国　(42) 豊臣秀吉
(43) 後金　(44) 李自成　(45) 1644　(46)「湖広熟すれば天下足る」　(47) 山西商人
(48) 新安商人　(49) 会館　(50) 公所　(51) 海禁　(52) 華僑（南洋華僑）
(53) 朱子学　(54) 永楽大典　(55) 四書大全　(56) 五経大全　(57) 陸九淵
(58) 王陽明（王守仁）　(59) 考証学　(60) 黄宗羲　(61) 李時珍　(62) 本草綱目
(63) 徐光啓　(64) 農政全書　(65) 宋応星　(66) 天工開物　(67) アダム＝シャール
(68) 崇禎暦書　(69) 水滸伝　(70) 三国志演義　(71) 西遊記　(72) 金瓶梅
(73) 景徳鎮　(74) 染付・赤絵

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 23 講　テスト

1　中書省の廃止にともない廃止された長官は。

①　丞相

②　軍戸

③　門下省

④　六部

2　漢代以来続いていた御史台という監察機関を明朝に入り改めたものは。

①　都察院

②　理藩院

③　尚書省

④　五軍都護府

3　里甲制にともなう民衆教化・相互扶助を任とする役職は。

①　郷紳

②　旗人

③　義兵

④　里老人

4　小作料を巡る個戸の地主への抵抗運動を何と呼ぶか。

①　宝鈔

②　典礼問題

③　抗租運動

④　圏地

5　明末に有力となった政治的党派とその指導者は。

①　東林派　，顧憲成

②　東林派　，魏忠賢

③　非東林派　，顧憲成

④　非東林派　，魏忠賢

6　明末に儒学を講じた学校は。

①　画院

②　緑営

③　東林書院

④　海関

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 23 講　テスト解答

1　①　　2　①　　3　④　　4　③　　5　①　　6　③

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。